



中部大学

中 部 大 学 民 族 資 料 博 物 館 特 別 講 座



平成29年度特別講座

# 「古典絵画」受講生 制作作品発表展示

— 模写《鳥獣戯画卷》と作品 —

2018.3.22[木]—4.12[木]

中部大学民族資料博物館 多目的室他

※最終日に、指導講師による作品講評会を行います

# 中部大学民族資料博物館 平成29年度特別講座

入場無料

## 「古典絵画」受講生制作作品発表展示 — 模写《鳥獣戯画卷》と作品 —

民族資料博物館 多目的室他 2018年3月22日(木)～4月12日(木)

開館時間 平日9:30～16:30 (入場は閉館30分前まで) ※最終日に、指導講師による作品講評会を行います。

中部大学民族資料博物館では、日本画の実技制作を通じて  
古典絵画の技法を学びながら、その表現を現代作品の制作に生かす方法を  
考えていくことを学習目標とする、特別講座(古典絵画)を継続して企画することで、  
地域の皆様へ生涯学習の場を提案しています。

今年度は、12世紀後期の作と考えられている日本の古典絵画の名品《鳥獣戯画卷》をとりあげることとし、  
受講生全員で担当場面をふりわけ、「再現模写作品」の制作にあたってきました。  
古典作品における天然材料による美と、高度な技術と精神力によって表現された造形美に  
対面しながら、現代に開発された加工材料を駆使して、古色に近づける試みは、まさに伝統文化を  
実際に直接的に体験することのできる、味わい深い体験学習となったことでしょう。

また受講生たちは、一方で創作作品を並行して制作しています。  
古典を現代から観察し、次に自身の感性を融合させて  
新たな表現を発見することができるならば、そこに  
新しい独自の世界を拓く喜びが生まれるのではないかと、という  
講座指導講師の考えを基本に、この二つの観点からの  
思考の方向性から表現の挑戦を続けています。  
今季は萌芽の候に、模写作品と創作作品を合わせて展示に  
おいてご披露し、受講生の一年の活動成果をご紹介します。

